報告書抄録

ふりがな	みなみわり・にしくぼいせきだいろくちてん							
書名	南割•西久保遺跡第6地点							
副 書 名								
シリーズ名	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ番号	第44集							
編著者名	照林敏郎·斉藤純·野神伸·茶木清明							
編集機関	朝霞市教育委員会文化財課							
所 在 地	〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2丁目7番22号(朝霞市博物館内) 16.048-463-2927							
発行年月日	西暦2016年(平成28年)3月29日							
ぁ り が な 所収遺跡名	^{ふりがな} 所在地	市町村	遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積 (m²)	調査原因
南割・西久保	さいたまけゆさかしひがしべんざい 埼玉県朝霞市東弁財 ちょうめ 2丁目5-8~10	11027	008-018	35度 68分 5秒	139度 69分 17秒	2013年1月29 日 ~3月1日	約205.30	記録保存 調査
所収遺跡名		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項	
南割•西久保遺跡 第6地点		集落跡	旧石器時代	集石土坑1基、炉 穴5基、ピット1基 竪穴住居跡7軒 住居跡1軒、竪穴 状遺構1基		礫		
			縄文時代			縄文土器、石器		
			弥生時代 後期後半			弥生土器	弥生時代後期の住居跡 7軒検出	
			奈良・ 平安時代			須恵器		
			時期不明					
要 約		狭い範囲内に旧石器時代、縄文時代、弥生時代、奈良・平安時代の遺構、遺物が検出した。 旧石器時代は、試掘坑を1箇所を設定し礫1点が検出した。遺物は、縄文時代早期~後期の縄文土器、石器が出土した。 弥生時代は、集石遺構1基、炉穴5基ピット1基が検出した。遺物は、縄文時代早期~後期の縄文土器、石器が出土した。 弥生時代は、後期の住居跡7軒を検出した。遺物は、後期の弥生土器が出土した。 奈良・平安時代は、遺構は検出しなかった。遺物は、須恵器が出土した。 この他、時期不明の住居跡1軒、竪穴状遺構1基が検出した。住居跡は、床の硬化 面範囲のみの検出のため、時期不明とした。 調査区内は、上面のII層が削平されていたが、縄文時代の炉穴群、弥生時代の集落跡が検出されたことは南割・西久保遺跡の実態をさぐる上で貴重な試料となることが考えられる。						